



▲土産屋の入り口。地下一階は雑貨、地下二階は食べ物やアクセサリが主に売られていた。



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校
新聞部
彦根市金亀町4番7号

▶土産を吟味する生徒たち



▲選べる機内食のうちのひとつ



▲飛行機の窓からは美しい空が望めた。

最終日には土産屋に行つて買い物を行ったあと、日本への帰りの便に乗った。

土産屋では最終日に大きな土産を買おうとしていた人が多かったようで、多くの生徒が食品売り場でお茶やパイナップルケーキ、タピオカなどの土産を買っていた。可愛い小物や台湾ならではの商品も多く、生徒たちは値段と相談しながらも楽しそうに買い物をしていた。

台北市内の観光を終えたあとは桃園国際空港に向かった。空港では自由時間が設けられ、空港内で昼食を取ったり、買いきれなかった土産を買ったりと思いいの時間を過ごした。そして1・2・4・5・7・8組は14時20分発の便で、5・6組は12時55分発の便でそれぞれ台湾を發った。台湾の文化や歴史、現地の人々の温かさに触れた修学旅行。長いようであつたという間だった5日間はこうして幕を閉じた。

5日間の修学旅行を終えて生徒からは「普段はできない体験ができて良かった。貴重な時間を過ごせたと思う」「さまざまな場所を巡れて楽しかった。現地の人と交流できて良かった」などの声が挙がった